

札商街角ウォッチャー調査結果（6月）

平成22年7月

札幌商工会議所 総合企画部

目 次

札幌商工会議所 街角ウォッチャー調査

調 査 概 要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

実施調査結果(調査内容:6月分)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

札幌街角ウォッチャー調査結果（6月）

調査概要



- 趣 旨 本調査は、一般消費者に近い立場にある方々の景気に対する実感を反映した景気動向調査で、現場で働く人々から、それぞれの仕事やお客様から感じる身の回りの景気動向についてお聞かせ頂き、当所の景気判断の材料として諸活動に反映させる一方、結果を取り纏めて公表し、会員への情報提供に役立てています。
- 調査対象 市内及び周辺の 11 業種・12 名をウォッチャーとして委嘱して調査を実施。
- 調査内容
 - ①現在の身の回りの景気について（景気現状水準判断）
 - ②前年同月と比べた景気動向について（景気現状判断）
 - ③3ヶ月後の景気見通しについて（景気先行き判断）
 - ④トピック
- 調査方法 調査は基本的に四半期毎に実施。

6月調査結果

問1) 今月のあなたの身の回りの景気は良いと感じますか、悪いと感じますか。

回 答	良い	やや良い	どちらとも いえない	やや悪い	悪い
回答者		スーパー	理美容店	印刷会社 ハイヤー ホテル（宴会） 旅行代理店 ゴルフ場 飲食店 （地元客主体） 事務用品卸	ボウリング場 花屋 ホテル（宿泊）
配 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点
回答数	0	1	1	7	3
点数計	0 点	4 点	3 点	14 点	3 点

景気の現状についての上記 5 段階の判断に、それぞれ 5 点～1 点の点数を与え、平均値を算出しています。

今回調査（6月）	平均値 2.0		前回調査より平均値が 0.3 ポイント下落し、 景気水準が悪化している。
前回調査（2月）	平均値 2.3		前回調査より平均値が 0.4 ポイント上昇し、 景気水準が改善している。
前々回調査 （11月）	平均値 1.9		

※調査対象先（ウォッチャー）は一部変更したため、前回・前々回と同一ではない。
尚、3月～5月の間は本調査を実施していない。

問2) 今月のあなたの身の回りの景気は前年同月と比べて良くなっていると感じますか、悪くなっていると感じますか。

よくなっている		
やや良くなっている	飲食店 (地元客主体)	・ムラはあるが、フリーのお客様は増えている。客単価も前年より上がっている。
	スーパー	・一点単価は減少しているが、買上客数、買上点数が増えたことによりプラスとなった。 ・当社でいうと底は少し脱した様に思う。
変わらない	旅行代理店	・7月の参院選に向けて、旅行関連の動きが止まっている。 ・YOSAKOI 期間中も、今年は参加団体が減ったこともあり、プラスになる要素は特になかった。
	事務用品卸	・販売量、販売単価、お客様の動き等、現時点では大きな動きは見られない。
	理美容店	・来店周期が遅くなっている。
やや悪くなっている	ボウリング場	・昨年と比べ、来客数の減少、客単価の低下がはっきりと出ている。
	ホテル (宴会)	・宴会単価の減少やお客様各社の業況の影響で、対前年比で4月は5.3%減、5月は4.9%減となった。
	花屋	・一般のお客様(自宅用など)の買い控えが増えたように思う。ブライダル用の装花の減少と単価の低下や取引先のホテルからの受注の減少が影響している。
	印刷会社	・仕事の点数は大きくは変わらないが、1点1点の受注額が減少した。 ・今後2~3ヶ月、業界内は閑散期である為、価格競争の厳しい時期となる。
	ホテル (宿泊)	・昨年はインフルエンザの影響や、台湾からのお客様(団体)が減少したが、今年はインバウンドの数は戻ってきている。しかし、国内のお客様の動きが依然として良くない。 ・市内のホテルの増加に伴う価格競争により、料金設定を下げざるを得ず、単価も売上も減少している。 ・APECが開催されたが、当初見込んでいた数より集客には繋がらなかった。
	ハイヤー	・5月中は前年並みで、ひと段落した様だったが、6月に入り「YOSAKOIソーラン祭り」「北海道神宮祭」等の催し物で観光客が増加したにもかかわらず、タクシー業界においては大きく減収している。 ・地元・札幌市民が利用を控えたように感じる。
悪くなっている	ゴルフ場	・4月、5月と天候の影響もあるが、来場者数が減少し、プレー形態も割安なセルフが増加している。また、昨年まで開催していたコンペが中止となっている。

問3) 3ヵ月後のあなたの身の回りの景気は、今月と比べて良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

良くなる		
やや 良くなる	飲食店 (地元客主体)	・会社関係の出張で来る方が増えている。また、宴会利用も少しずつ増えてきている。
	ハイヤー	・参院選挙も終了し、政権も安定しそうである。 ・ビザ発行の簡素化により中国人の日本旅行の増加が見込まれ、特に北海道に大挙して訪れる予想である。
変わらない	理美容店	・良くなる要素が見当たらない。
	旅行代理店	・好転の要素が見当たらない。
	ゴルフ場	・良くなる理由が思い当たらない。景気が劇的に良くなれば別であるが、特にゴルフ場業界はしばらくは現状維持が精一杯であると思われる。
	ホテル (宿泊)	・7月は、参院選挙の影響ではマイナスとなるものの、外国（特に東南アジア）からの来道者が増える月でもあり、夏休みや海の日の連休、また、月末の市内で開催されるコンサートの影響でプラスになるかどうかといったところであり、8月は昨年並みに推移すると予想、9月以降については読めない状況である。
	ボウリング場	・回復する要因がない。業界的に冬に向けて良くなる傾向だが、年々悪化が進んでいる。街の活気が少しずつ失われているように感じている。
	印刷会社	・特需が得られない限り厳しい状況が続くと思われる。
	スーパー	・読めないが、良くなる要素は見当たらない。
	事務用品卸	・自治体からの受注は低迷しており、現状維持が精一杯と思われる。
やや 悪くなる	花屋	・景気が良くなるような要因が見当たらない。企業や個人消費、どちらも伸びそうにない。
悪くなる	ホテル (宴会)	・6~8月の予約状況は非常に低迷しており、選挙の影響と思われる。

問4) 特記事項・話題になっている事柄・出来事などがありましたら、お聞かせ下さい。

飲食店 (地元客主体)	<ul style="list-style-type: none"> これから秋に向けて北海道はおいしい食材が増える季節なので、地方の方はもちろん、本州から来た方も喜んでもらえるような工夫を考えている。
花屋	<ul style="list-style-type: none"> 景気の負の連鎖が続いている。花業界では、生産者・市場・花屋どれも酷い状態なので、花の生産量が減る→入荷が減る→忙しくもないのに花の値段が高くなる→仕入れを控える→売上が落ちる、という悪循環で手のつけようがない。特に小さい商店は厳しい状況にある。
ホテル (宴会)	<ul style="list-style-type: none"> 6月の宴会場の動向は、第1週にAPEC、第2週にYOSAKOIソーラン祭りなどの開催で、一般宴会は第3週以降にずれ込んだため、後半が多忙となり会場が取りきれなく、週末はお断りせざるを得ない状況となった。
ホテル (宿泊)	<ul style="list-style-type: none"> 今年は全体的に国内客の動きが悪く、旅行商品が売れない状況にある。 市内で学会やイベントがあると良くなるが、今年は非常に厳しい。 外国客は今まで台湾からのお客様が多かったが、今年は中国からのお客様の数の方が増えている。
ハイヤー	<ul style="list-style-type: none"> 陸運局が全国に先駆けて、MKタクシーの料金申請を受け1年更新した。(最低運賃よりさらに低額運賃) 民間の景気回復はまだまだであり、政府の景気動向判断も実態に促してほしい。インフレへの誘導が必要であると思う。
旅行代理店	<ul style="list-style-type: none"> 今年は、上海万博、サッカーW杯、冬季オリンピックなど、イベントが多く観光面でのいい要素があるにもかかわらず、観光の需要に結びついていない状況である。
スーパー	<ul style="list-style-type: none"> 選挙期間はゆっくりとお買い物をされるお客様が少なくなるので、売上が毎回伸びない。来月の選挙の影響が懸念される。

札幌商工会議所
札幌街角ウォッチャー調査結果（6月）

平成22年7月1日 発行

【お問い合わせ・照会先】

札幌商工会議所 総合企画部
札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター
TEL：011-231-1330 FAX：011-222-5215
Mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp